

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 4 月 18 日

水戸地方裁判所下妻支部民事執行係

裁判所書記官 野 沢 宏 樹

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 5 月 7 日から 令和 7 年 5 月 14 日まで
開札期日	日 時 場 所 令和 7 年 5 月 21 日 午前 10 時 00 分 水戸地方裁判所下妻支部売却場
売却決定 期日	日 時 場 所 令和 7 年 6 月 11 日 午前 10 時 00 分 水戸地方裁判所下妻支部民事執行係
特別売却 実施期間	令和 7 年 5 月 22 日から 令和 7 年 5 月 23 日まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 4 月 18 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1～3	11,250,000 9,000,000	一括	2,250,000	114,721	24,244
1	2,220,000				
2	40,000				
3	8,990,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 古河市女沼字後海道 |
| | 地 番 | 1 5 8 0 番 1 8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 2 1. 5 4平方メートル |
| 2 | 所 在 | 古河市女沼字後海道 |
| | 地 番 | 1 5 8 0 番 1 |
| | 地 目 | 公衆用道路 |
| | 地 積 | 2 3 3平方メートル |
| | | 持分6分の1 |
| 3 | 所 在 | 古河市女沼字後海道 1 5 8 0 番地 1 8 |
| | 家屋 番号 | 1 5 8 0 番 1 8 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 5 8. 3 2平方メートル
2階 5 4. 2 7平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 3月 3日

水戸地方裁判所下妻支部民事執行係

裁判所書記官 赤 崎 真 弓

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 古河市女沼字後海道
地 番 1580番18
地 目 宅地
地 積 221.54平方メートル

所有者 A

- 2 所 在 古河市女沼字後海道
地 番 1580番1
地 目 公衆用道路
地 積 233平方メートル

共有者 A 持分6分の1

- 3 所 在 古河市女沼字後海道 1580番地18
家屋 番号 1580番18
種 類 居宅
構 造 木造ルーフィングぶき2階建
床 面 積 1階 58.32平方メートル
2階 54.27平方メートル

所有者 A

令和6年（ケ）第87号
令和7年1月20日受理
令和7年2月 5 日提出

現況調査報告書

水戸地方裁判所下妻支部
執行官 小 俣 隆 一

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 古河市女沼字後海道
地 番 1580番18
地 目 宅地
地 積 221.54平方メートル
所有者 A
- 2 所 在 古河市女沼字後海道
地 番 1580番1
地 目 公衆用道路
地 積 233平方メートル
共有者 A 持分6分の1
- 3 所 在 古河市女沼字後海道 1580番地18
家屋 番号 1580番18
種 類 居宅
構 造 木造ルーフィングぶき2階建
床 面 積 1階 58.32平方メートル
2階 54.27平方メートル
所有者 A

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	(住居表示未実施)	
土地	物件1, 2	
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☒ 公衆用道路(物件2) ☐ (物件)	
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が物件1の土地に下記建物を所有し、占有している。物件2の土地は公衆用道路として利用されている。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)	
その他の事項		
建物	物件3	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる(☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年() 第 号 保管開始日 令和 年 月 日	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

(2枚目)

関係人の陳述等	
陳 述 者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ B (所有者Aの配偶者)	1 本件建物には、Aが私や家族と一緒に住んでいます。誰かに貸したりしていません。 2 本件建物について、損傷箇所や雨漏り、シロアリ被害はありません。オール電化になっています。 3 土地の境界で問題となっていることはありません。 4 本件土地建物で事件や事故があったことはありません。また、土壌汚染や埋設物で問題となったことはありません。 5 屋根にある太陽光パネルは、新築後、約1年くらい経ってからAがローンを組んで設置したものです。その契約で所有権留保になっているかどうかはよく分かりません。 6 室内で猫2匹を飼っています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3枚目)

執行官の意見

- 1 本件物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付した写真のとおりである。
- 2 占有状況については、現場の状況や関係人の陳述、不動産登記記録や公課証明書の記載内容等から、2枚目記載のとおりであると判断した。
- 3 本件建物について、壁紙の剥離箇所や動物の引っ掻き傷が見受けられた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4枚目)

(調査経過用)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年1月20日(月)	当庁執行官室	古河市に対し公課証明書等交付申請、受領
令和7年1月21日(火) 9:40-9:53	物件所在地	■物件確認 ■Bから聴取 ■写真撮影
令和7年1月21日(火) 12:12-12:17	水戸地方法務局下妻支局	土地登記全部事項証明書交付申請、取得
令和7年1月28日(火) 15:45-15:48	水戸地方法務局下妻支局	公図交付申請、取得
令和7年1月29日(水) 9:35-10:05	物件所在地	■立入調査 ■写真撮影 ■評価人同行 ■Bから聴取
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
年 月 日() : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていることも予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5枚目)

土地建物位置関係図

事件番号	6年(ケ)87号
物件番号	1~3

←○写真撮影位置・方向



※この図面は現地概測等により作成したものであり、実測図ではありません

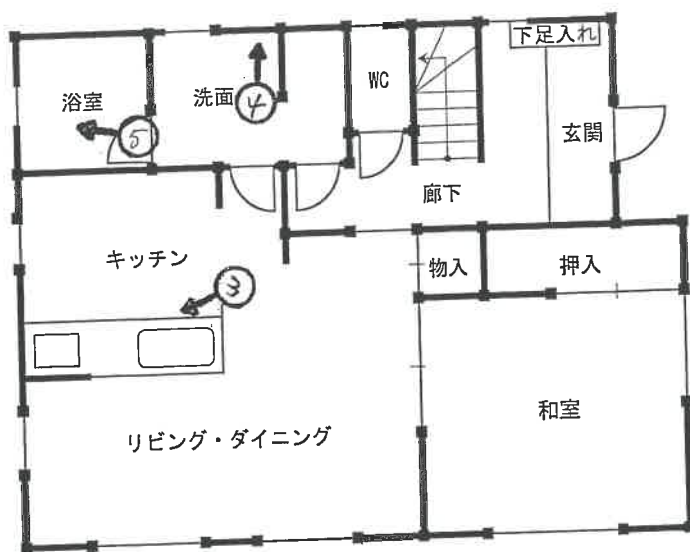
(6 枚目)

縮尺約 1/300

建物間取図

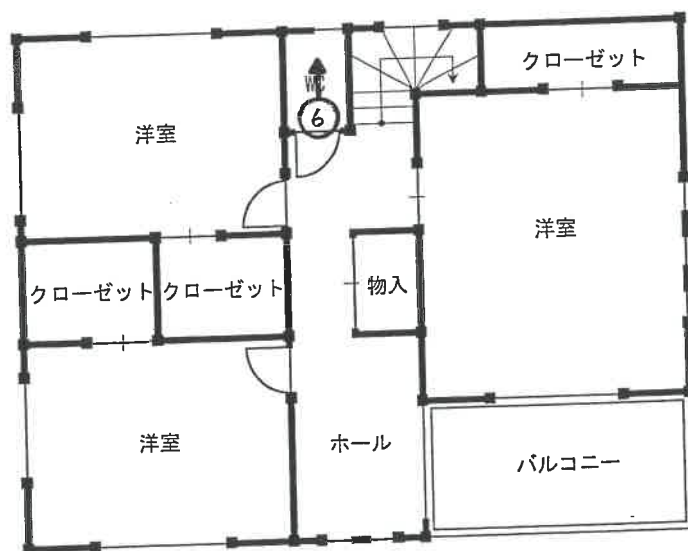
物件番号	3
種類	居宅

←○写真撮影位置・方向



1 階 平 面 図

床面積 : 58.32㎡



2 階 平 面 図

床面積 : 54.27㎡



縮尺約 1/100

※ 図面と現況が異なる場合は現況優先となります

(7 枚目)



写真 1



写真 2



写真 3



写真 4



写真5



写真6

令和 6年（ケ）第	87号
令和 7年 1月20日	受 命
令和 7年 1月29日	現地調査
令和 7年 2月12日	評 価
令和 7年 2月13日	提 出

水戸地方裁判所 下妻支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

高 橋 研 二

第1 評価額

一 括 価 格	
金 11,250,000円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 2,220,000円
物件2（土地）	金 40,000円
物件3（建物）	金 8,990,000円

- 1 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 地 地 地	在 番 目 積	3 頁物件目録記載のとおり
2	所 地 地 地	在 番 目 積	3 頁物件目録記載のとおり
3	所 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	在	3 頁物件目録記載のとおり
特記事項			
特になし。			

物 件 目 録

1 所 在 古河市女沼字後海道
地 番 1580番18
地 目 宅地
地 積 221.54平方メートル

所有者 A

2 所 在 古河市女沼字後海道
地 番 1580番1
地 目 公衆用道路
地 積 233平方メートル

共有者 A 持分6分の1

3 所 在 古河市女沼字後海道 1580番地18
家屋 番号 1580番18
種 類 居宅
構 造 木造ルーフィングぶき2階建
床 面 積 1階 58.32平方メートル
2階 54.27平方メートル

所有者 A

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1, 2）

位 置 ・ 交 通	J R 東日本・宇都宮線「古河」駅の南東方約3.8km 付近にバス停留所はない (別添物件位置図御参照)	
付 近 の 状 況	一般住宅が増えつつある東北新幹線線路に近い住宅地域である。 また周辺にはアパートも散見される。近隣及び周辺地域内には畑 等が多く残っており、今後も宅地開発の進行が予測され、地域の 熟成化が予測される。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制 立地適正化計画 埋 蔵 文 化 財	市街化区域 第1種住居地域 60% 200% なし 建築基準法第22, 23条の区域 都市機能誘導区域外、居住誘導区域内 指定なし
画 地 条 件	物件1 地積 : 221.54m² 規模 : ほぼ標準的 形状 : ほぼ整形 地勢 : 平坦 高低差: 接面道路と概ね等高 接面道路との関係: 角地 物件2 地積 : 233m² 形状 : 帯状 地勢 : 平坦 高低差: 隣接地と概ね等高 共有持分: 1/6	
接面道路の状況	南東側: 約6.3m舗装市道(建築基準法第42条第1項第1号道路) 北東側: 約5.0m舗装私道(建築基準法第42条第1項第2号道路)	
土地の利用状況等	物件1 土地所有者が物件3建物を所有して敷地の用途に使用している。 ※土地建物内訳価格算出のために、物件3建物の法定地上権の成 立を考慮して評価する。 物件2 共有の公衆用道路として通行の用に供されている。	

供給処理施設	上水道：あり 都市ガス：なし 下水道：あり (注) 供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は埋設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	土地使用の履歴から推定して、土壤汚染対策法に定められた特定汚染物質の影響を受けている形跡はない。但し、評価人としての調査には限界があるので、詳細については別途専門家による調査が必要と思われる。
特 記 事 項	① 上水道について 古河市水道課への聴取から、口径20[㍓]で利用しているとの回答である（引き込みも20[㍓]）。なお、所有権移転が行われた場合、給水装置の所有者変更（給水装置所有者変更届の提出）を行う必要がある。詳細についても同課にお問い合わせ願います。 ② 地盤について 物件1に関し、地耐力が確保しているか否かは不明である。但し、評価人としての調査には限界があるので、詳細については別途専門業者の調査が必要と思われる。 ③ 地下埋設物の存在について 物件1に立ち入ったところ、地下埋設物の存在は特段、確認出来なかった。但し、評価人としての調査には限界があるので、その詳細については別途専門家による調査が必要と思われる。 ④ 想定浸水深について 国土交通省の「重ねるハザードマップ」上、物件1上で洪水によって想定される浸水深は「3.0m～5.0m」を示していることに留意が必要である。 ⑤ 物件1を含む周辺一体は開発行為により宅地造成された経緯がある。 ○開発許可 許可番号：第118号 許可年月日：平成31年2月27日 総面積：1,410.20^{m²} 予定建築物の用途：宅地分譲（6区画） ○工事完了検査 検査済番号：第45号 検査済年月日：令和元年10月1日 ⑥ 物件1上に存在する工作物、動産等 別添、土地建物位置関係図のとおり、物件1上にはカーポート（約44^{m²}）、スチール製物置（約3^{m²}）が存在している。

2 建物の概況及び利用状況（物件3）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 令和元年12月24日新築 経過年数 5年 経済的残存耐用年数 20年
仕 様	構 造 木造 屋 根 ルーフィングぶき 外 壁 サイディング 内 壁 クロス貼等 天 井 クロス貼等 床 フローリング、畳等 設 備 電気・水道・下水 その他 オール電化、屋根に太陽光発電パネルあり ※競売手続きにおいては、建物に附随する各種付帯設備の動作確認が出来ないため、正常に作動するか否かは不明である。
床面積（現況）	3 頁、物件目録記載のとおり
現 況 用 途 等	階層 地上2階建て 現況用途 居宅 間取り 4LDK（別添建物間取図御参照）
品 等	普通
保守管理の状態	外部及び内部観察から、内壁の剥離箇所やペットによる引っ掻き傷等が確認されたが、概ね通常の保守管理の状態と把握される。
建物の利用状況	建物所有者が家族とともに居住して居宅の用に使用している。

特 記 事 項	① 建築計画概要書あり 確認番号：令和元年10月7日、第19UDI1W建05862号 主要用途：一戸建ての住宅 工事種別：新築 ② 完了検査実施済み 検査済証番号：第19UDI1W建05862号 検査済証交付年月日：令和元年12月24日 ③ アスベスト関連事項 外部及び内部観察から対策を要する飛散性（吹付け）アスベストは目視する限りにおいて使用されている形跡はないが、詳細は不明である。但し、評価人としての調査には限界があるので詳細については別途専門業者による調査が必要と思われる。 ④ 白蟻被害について 白蟻被害はないとのBの陳述があるが詳細は不明である。但し、評価人としての調査には限界があるので詳細については別途専門業者の調査が必要と思われる。 ⑤ 太陽光発電パネルについて 屋根に太陽光発電パネルが設置されており、Bから以下の陳述がある。 ・太陽光パネルは物件3が新築されてから約1年経過した後、Aがローンを組んで設置した。 ・所有権留保になっているかどうかはわからない。 以上から、契約内容の詳細や所有権留保の件は不分明であるので太陽光発電パネルについては評価対象外とした（再調達原価には不算入）。なお、以下の事項に留意が必要と思われる。 ・所有権移転後の買受人等が太陽光発電パネルを利用する場合は現所有者との調整が必要になる可能性があること。 ・太陽光発電パネルが取り外される可能性があること。
---------	--

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	共有持分 割合 オ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ÷カ
1	27,000	1.07	221.54	0.90		5,760,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 古河-19

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $32,100\text{円}/\text{㎡} \times 100.7/100 \times 100/104.0 \times 100/115.0 \div 27,000\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位+4

◇地域格差：環境条件+15.0

イ 個別格差：角地加算+3 方位加算+4

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2（土地）

目的土地の更地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	共有持分 割合 エ	更地価格 (円) ア×イ×ウ×エ÷オ
2	27,000	0.05	233	$\frac{1}{6}$	50,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 古河-19

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $32,100\text{円}/\text{㎡} \times 100.7/100 \times 100/104.0 \times 100/115.0 \div 27,000\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位+4

◇地域格差：環境条件+15.0

イ 個別格差：私道減価▲95

ウ 地積：登記数量による。

エ 共有持分割合：1/6

③ 物件 3（建物）

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	共有持分 割合 ウ	現価率 エ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ÷オ
3	140,000	112.59		0.65	10,250,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

エ 現 価 率

経過年数5年、経済的全耐用年数25年、経済的残存耐用年数20年、観察減価及び中古建物の市場性減価20%、残価率5.0%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

- ・ 現価率＝{残価率5.0%＋(1－5.0%)×(経済的残存耐用年数20年／経済的全耐用年数25年)}
×(1－観察減価20%)÷0.65

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、物件1については土地利用権等価格を控除し、物件3については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ÷ウ
1	5,760,000	0.45	法定地上権	2,590,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、その割合を45%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) (1①カ, 1②オ, 1③ オ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	5,760,000	-2,590,000		1.00	0.70	2,220,000
2	50,000			1.00	0.70	40,000
3	10,250,000	+2,590,000	1.00	1.00	0.70	8,990,000
一括価格(合計)						11,250,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 古河-19

所 在：古河市女沼字大道北1717番1

地 目：宅 地

価 格：32,100円／㎡

位 置：古河駅約3.9km

価 格 時 点：令和 6年 1月 1日

地 積：164㎡

供給処理施設：水道、下水

接 面 街 路：南東側6.7m市道

用途指定等：市街化区域 第1種低層住居専用地域（建蔽率40%、容積率80%）

地域の概要：一般住宅とアパートが増えつつある住宅地域

第7 附属資料

1 物件位置図

2 周辺見取図

3 公図写

4 地積測量図写

5 建物図面写

6 土地建物位置関係図

7 建物間取図

以 上

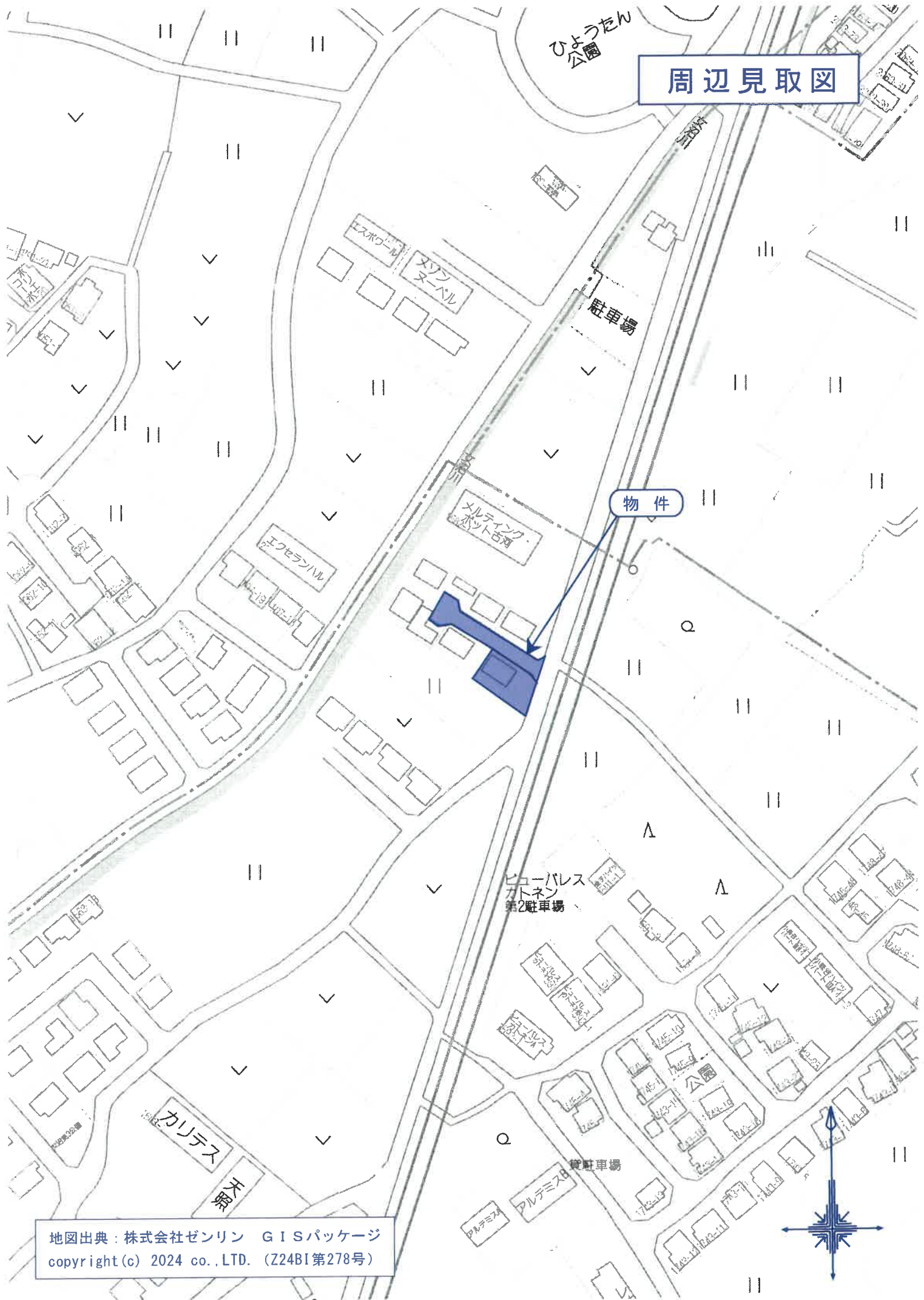
物件位置図



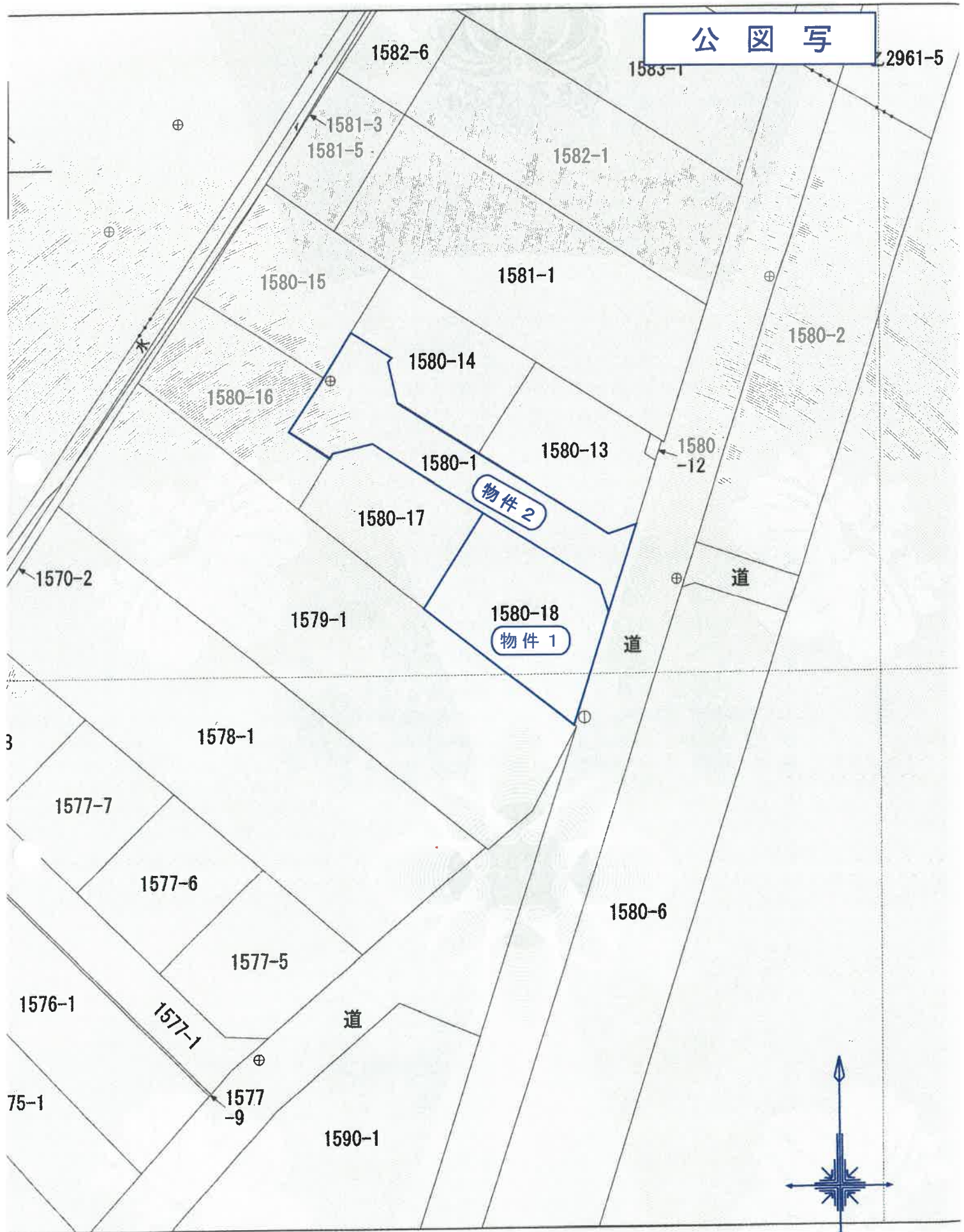
地図出典：国土地理院 電子地形図25000

縮尺 1/25000

周辺見取図



公 図 写



縮尺 1/500

登記年月日：令和1年9月25日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年1月23日 水戸地方法務局下妻支局

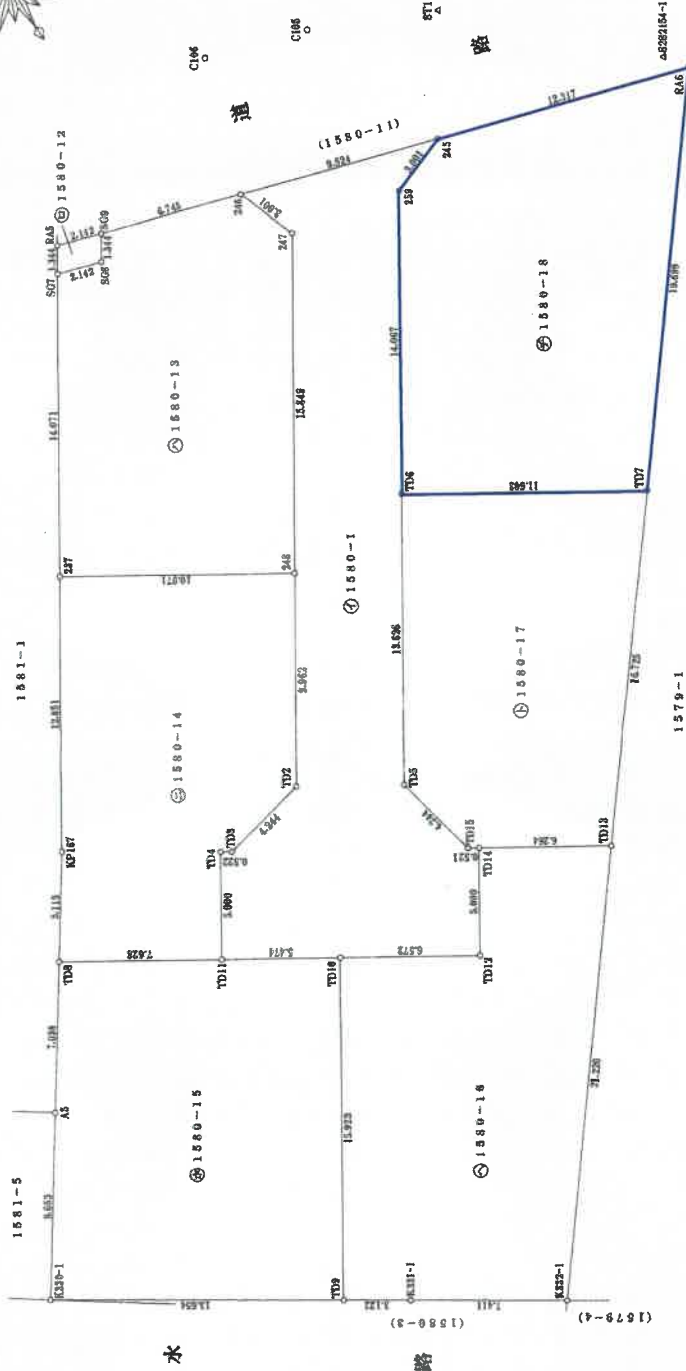
地積測量図

地番 1580-1、-12
ないし -18

土地の所在 古河市女沼字後海道

1/3

恒久的地籍標識図



(物件1)

所在地	世界測地系 (測地座標2011)
測 定 者	区 署
測量年月日	令和元年 9月19日

縮尺 1/250

申請人

(令和 元年 9月19日作成)

作成者

A3をA4に縮小

登記年月日：令和1年9月25日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年1月23日 水戸地方方法務局下妻支局

地積測量図

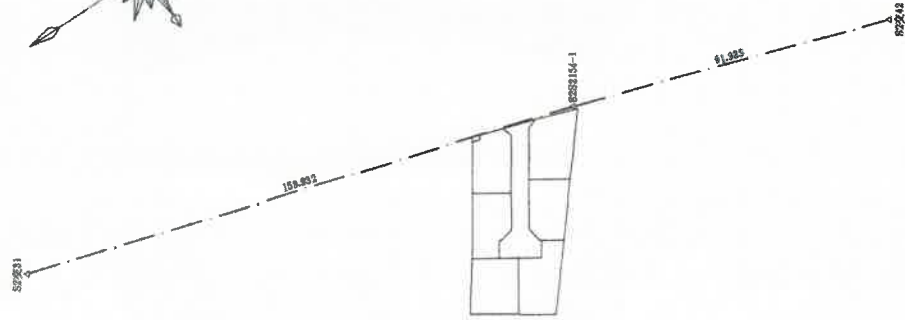
地番 1580-1-12
ないし 18

土地の所在 古河市女沼字後海道

3/3

基準点網図

縮尺 1/1500



地番 1580-18					地積測量図の面積
NO	Xn	Yn	Xn · (Yn+1 - Yn-1)	金 属 標	金 属 標
245	20631.387	-8253.227	55477.759643	金 属 標	金 属 標
289	20634.206	-8254.256	-266490.770490	金 属 標	金 属 標
TD6	20641.729	-8256.142	-373450.161098	金 属 標	金 属 標
TD7	20651.926	-8272.348	189751.814228	ブラスチタック板	ブラスチタック板
RA6	20619.645	-8256.945	394266.232045	ブラスチタック板	ブラスチタック板
合 計			-448.085645		
合 計 面 積			221.5428225		
地 積			221.54		

總合計面積 1410.2356090 m²

座標一覧表

点 名	X 座標	Y 座標	備 考
S222154-1	20620.396	-8256.891	標付官界角点
S22231	20774.059	-8211.551	標付官界角点
S22242	20832.702	-8283.494	標付官界角点
ST1	20628.156	-8248.247	金 属 標
ST2	20611.556	-8259.572	金 属 標
C104	20615.106	-8251.564	コンクリート杭
C105	20628.808	-8245.630	コンクリート杭
C106	20658.445	-8244.153	コンクリート杭
SK237	20652.487	-8240.990	マンホール枠部印

作成者

(令和 元年 9月19日作成)

申請人

縮尺 1/

地積測量図写

A3をA4に縮小

登記年月日：令和2年6月19日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年1月23日 水戸地方裁判所下妻支局

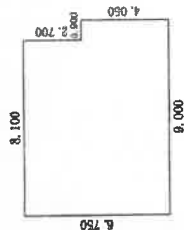
建物図面図

各階平面図

家屋番号 1580番18

建物の所在 古河市女沼字後海道1580番地18

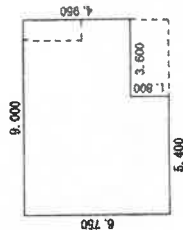
1階



求積表

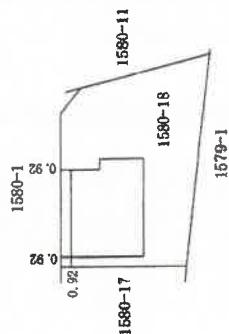
8,100 × 6,750 =	54,675,000
0,900 × 4,050 =	3,645,000
計	58,320,000
床面積	58.32㎡

2階



求積表

5,400 × 6,750 =	36,450,000
3,600 × 4,950 =	17,820,000
計	54,270,000
床面積	54.27㎡



作成者

月16日作成

縮尺 1/250

申請人

縮尺

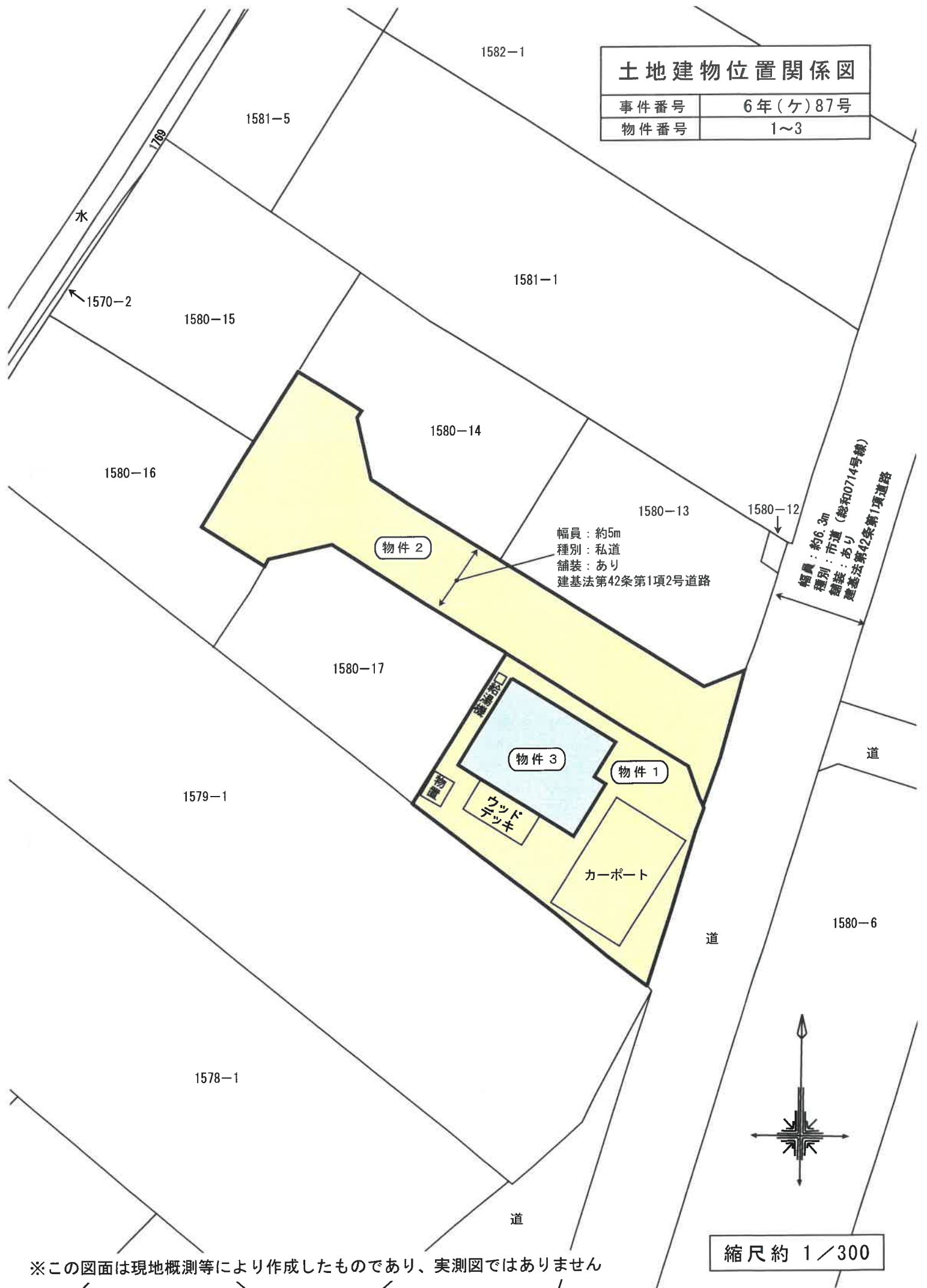
1/500

建物図面写

A3をA4に縮小

土地建物位置関係図

事件番号	6年(ケ)87号
物件番号	1~3

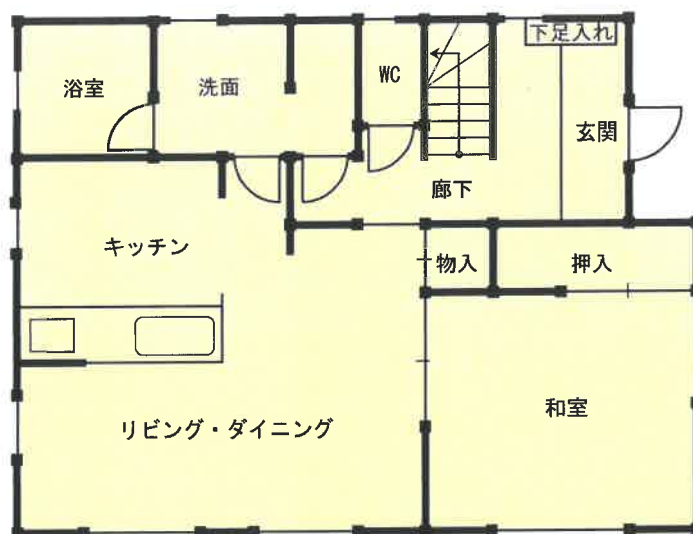


※この図面は現地概測等により作成したものであり、実測図ではありません

縮尺約 1/300

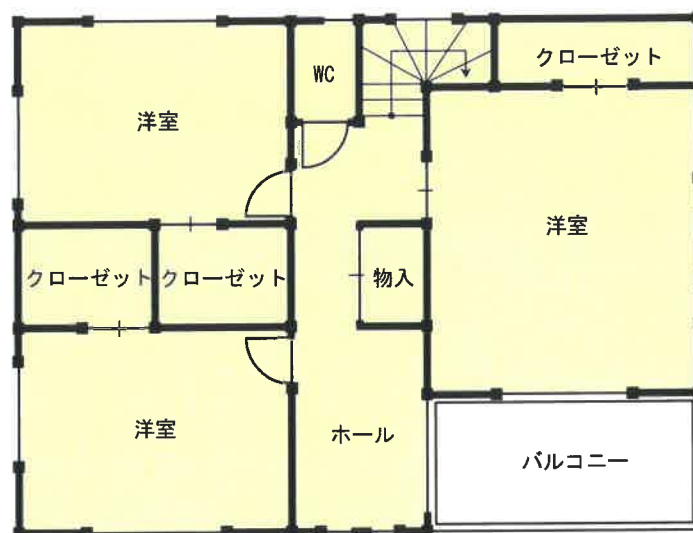
建物間取図

物件番号	3
種類	居宅



1 階 平面図

床面積 : 58.32㎡



2 階 平面図

床面積 : 54.27㎡



縮尺約 1/100

※ 図面と現況が異なる場合は現況優先となります